



春議発第297号  
令和4年8月10日

春日部市長 岩谷 一弘 様

春日部市議会議員 鬼丸 裕史



### 新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急要望について

新型コロナウイルス感染症については、より感染力の強いオミクロン株の新系統「B.A.5」への置き換わりが進んだ影響により、「第7波」に入ったと言われ、全国の1日あたりの新規感染者数が20万人を超えるなど感染拡大が続いています。

本市においても、新規感染者数が急速に増加しており、その影響が懸念される場所です。

このような状況の中、執行部におかれましては、下記の事項について、市民の生命と暮らしを守るため、積極的に取り組まれることを要望いたします。

#### 記

#### 1 感染拡大に対する医療・検査体制について

- ・発熱外来については、医師会と連携し、少しでも待ち時間を減らすため窓口を拡充するとともに、お盆期間・土日の受診体制を確立すること。また、すぐにPCR検査を受けられるよう検査体制を強化すること。
- ・市立医療センターにおける対応病床を拡充するとともに、救急患者の受入体制を確保すること。

#### 2 自宅療養者等への対応について

- ・自宅療養者等に対しては、保健所としっかりと連携するとともに、買い物支援など市独自の更なる支援を行うほか、電話相談窓口の設置など、相談体制をより一層強化すること。

#### 3 ワクチンの接種促進について

- ・ワクチンの無料接種については、引き続き接種希望者に対して迅速に接種するとともに、接種対象者を拡大し10月以降も継続し実施すること。
- ・ワクチン接種の重要性（メリット・デメリットを含む）を広報等で、より一層周知すること。

#### 4 その他

- ・影響が長引く飲食業等の市内事業者への市独自の支援について検討すること。
- ・市職員の感染者が増加していることから、時差出勤、テレワーク等を推進するとともに、業務継続計画を明確にすること。
- ・市内重症患者数や空ベッド数等についての情報を公開することによって、医療機関ひっ迫の状況を伝え、市民の危機意識の共有を図ること。